

平成29年 第11回香芝市教育委員会会議(9月定例)会議録

日時 平成29年9月26日(火)  
午後1時30分より  
場所 香芝市役所5階 委員会室

〔出席者〕

教育長 廣瀬 裕司  
委 員(教育長職務代理者) 中木 秀一  
委 員 田中 貴治  
委 員 石原田 明美  
委 員 三岡 正美

〔欠席者〕

な し

〔事務局〕

教育部長 村中 義男  
教育部次長 福森 るり  
教育総務課長 楠本 視和  
こども課長 澤 和七  
生涯学習課長(青少年センター所長兼任) 隈崎 倫夫  
市民図書館長 仲西 靖子

〔書記〕

教育総務課副主幹 松田 陽介

日程1 定足数の確認

日程2 開会の宣言

教育長 公私とも大変お忙しいなかご参集いただきまして、皆様ありがとうございます。定足数に達しておりますので、これより平成29年第11回教育委員会会議(9月定例)を開会いたします。

### 日程3 署名委員の指名について

教育長 署名委員は、石原田委員と三岡委員にお願いいたします。

教育長 なお、上谷学校教育課長は本日欠席届が出ております。

教育長 前回会議録につきましては、委員の皆様方にその写しを配布いたしております。また、すでに署名委員のご署名をいただいておりますので、前回会議録の朗読につきましては、会議の円滑な進行を図るため省略したいと思いますが、ご異議ございませんか。

各委員 （「異議なし」の声あり）

教育長 異議がないということで、前回会議録の朗読を省略いたします。

### 日程4 教育長の諸報告

教育長 では、日程に基づきまして、私の動静についてご報告させていただきます。

教育長 前回8月24日の第10回教育委員会会議以降の私の動静についてご報告させていただきます。

8月28日、29日、30日の3日間にわたりまして、市立幼稚園、保育所を訪問させていただきました。保育所のほうは夏休みはないのですが、幼稚園のほうは夏休みを経過し新学期を迎えるということでございますので、すべての幼稚園、保育所、子ども園を訪問させていただき、園長、所長をはじめ先生方からお話を聞かせていただきました。

8月29日は奈良県市町村教育委員会連合会役員会があり、中木委員も副会長をしていただいておりますのでご出席いただきました。

8月31日は部課長会がございました。本所管の子ども園に関して事務手続きがうまく行われなかったということもございました。それも含めて8月が終わり9月になるわけですけれども、緊張感を持って職務にあたるようにと副市長のほうから訓示をいただきました。

同日、総合プールがこの日が最終日でしたので、生涯学習課長と視察に行かせていただきました。比較的天候が良かったので、多くの方が入場されております。また、今年から広陵町の方も同じ金額にするということで、

人数は決して多くなかったのですが、香芝市民と同じく広陵町民の方々にもプールを楽しんでいただきました。

同日、9月1日から中学校給食が再開となりますので、給食センターに視察に行かせていただきました。

同日、第1回就学指導委員会がございました。

9月1日は月例会があり、市長のほうから先ほどと同様、緊張感を持って仕事をするように、そして9月議会が開かれますので議会对応をきちんと行うように、さらには新年度予算が10月11月で組む必要がありますので、予算のことについても十二分に精査してあたるようにといった指導がございました。

同日、すみれ教室の2学期始業式があり、行かせていただきました。

同日、事務局会議が行われ、先ほどの市長あるいは副市長の話とともに9月議会に対する対応あるいは今後の仕事について注意し、ミスのないようにといった話もさせていただきました。

9月2日土曜日は香芝市戦没者追悼式があり、委員の皆様にもご出席いただきました。

4日月曜日から第5回香芝市議会が開かれております。このことに関しましてはまた後でご報告させていただきます。

同日、本会議終了後、香芝市立下田幼稚園に関する調査特別委員会があり、下田幼稚園のことについていろいろと審議をいただきました。なお、下田幼稚園に関する調査特別委員会は一定の方向性を見だし、今後こういったことのないようにというお言葉も頂戴し、これで消滅いたしております。

6日は総務企画委員会、7日は福祉教育委員会がございました。

8日には校長会があり、副市長のほうから特に予算の話があり、学校長の要望も聞きたいという話もございました。さらには運動会、体育大会が9月10月に行われますので、安全に十分に注意をして準備、練習をするようにといった話もさせていただきました。

9日の土曜日は、第32回国民文化祭・なら2017、そして第17回全国障害者芸術・文化祭なら大会の同時開催は今回初めてだったんですが、奈良県で行われました。私はアート・就労・暮らしをつなぐフォーラムのほうに行かせていただきましたけれども、そのなかで香芝市に在住の岸本さんという方、この方は交通事故のため首から下が動かないんですけれども、口で筆を咥えて絵を描かれ、カレンダーをつくっておられますが、その方のお話を聞かせていただきました。また機会があれば香芝市教育委員会においても、あるいは学校においても話を聞かせていただくことが可能かなとも思います。

11日と12日の2日間は決算特別委員会がございました。

13日の水曜日は4中学校を訪問させていただきました。体育大会の練習等々の話も聞かせていただきました。

14日の木曜日は、この後本委員会の案件にもございますが、全国学力学習状況調査の香芝市検討委員会を立ち上げ、委員の委嘱をさせていただきました。

17日の日曜日は、台風18号が来ておりまして、特に教育委員会としての要請はありませんでしたが、日中は部長が、昼から夕方にかけては私が市役所で待機をさせていただきました。学校、幼稚園、保育所等も含めて大きな被害はなかったとの報告を受けております。

19日20日の2日間にわたりまして、市議会の一般質問がございました。

21日の木曜日は、五位堂小学校の件につきまして臨時の校長会を開催し、各学校の職員に再度服務規律あるいはコンプライアンスについて話をし、もう一度気を引き締めて教育にあたるようにといったことを学校長に話をさせていただきました。

22日は議会の最終日でございました。

同日、五位堂小学校と香芝東中学校に行かせていただき、子どもたちの様子も聞かせていただきました。

23日の土曜日は鎌田小学校の運動会がございました。今後30日以降各学校で運動会あるいは体育大会が行われます。委員の皆様におかれましても大変お忙しいと思いますけれども、ご出席のほどよろしく願いいたします。

昨日25日はニコニコあいさつ運動がございました。

以上、本日までの私の動静でございました。何かご意見ご質問等ございましたら、よろしく願いいたします。

中木委員

2点確認したいことがあります。1つは総合プールが終わったということなんですけれども、利用者がどのような状況だったのか、後の「その他報告」でも結構ですので、ご説明いただけたらと思います。そのなかで特に設備の老朽化に伴い懸念するようなことが生じなかったかどうか。そのあたりを重点的に説明をお願いしたいと思います。

それから2つ目ですけれども、下田幼稚園に関する調査特別委員会が締めくくられたということなんですけれども、結果がどういう方向性になったのか。それについてご説明をお願いしたいと思います。以上です。

生涯学習課長

総合プールの利用状況についてでございますけれども、今年度は大人、子どもを合わせまして合計で21,208人の方にご利用いただきました。昨年

度に比べますと1,149人減ということになっているんですが、去年は隣の柏原市の市営プールが休館していたということもありまして、その影響があって去年は増えていたのかなというところでございます。人数につきましては以上のとおりです。そして故障等々の話ということでございますけれども、今年度は電気設備、ブレーカーを一箇所取替えさせていただきました。今年度は比較的故障によるトラブルは発生いたしませんでしたが、やはりどうしても施設としては古くなっておりますので、来年はどちらの故障が出てくるか見えにくい状態にはあります。以上でございます。

教育長                    今の件についてはよろしいですか。それではもう1点について教育部長お願いいたします。

教育部長                私のほうから下田幼稚園の特別委員会に関してご報告をさせていただきます。5月から3回にわたりまして調査特別委員会が開催されたわけでございますけれども、最終的にはいわゆる今後の再発防止について、市のほうから各委員に対して再発防止策をお示しさせていただきました。まず1点は職員の質を向上していくというところでございます。2点目が委託業務の工程管理について。3点目が指名競争入札における指名業者の選定について。そして4点目が主要事業の進捗管理について。5点目が市役所の政策決定システムについて。6点目が建築関係の工事等について。これら6項目にわたりまして再発防止策を講じましたので、この旨の報告をさせていただきました。それともう1点、市民の方々に対する説明責任というところで、市長と教育長の連名で広報紙、またホームページにおきまして、これまでの経過の説明、また現在の認定子ども園として運用させていただいているというところにつきまして、広報紙を通して市民の皆様にご説明をさせていただくというところの報告をさせていただきまして、委員の方々からもその旨ご理解いただいたうえで、この特別委員会を閉じ、消滅していただいたところでございます。

教育長                    ありがとうございます。よろしいでしょうか。他にご意見ご質問等ございませんでしょうか。

教育長                    ないようですので、次の案件に進みたいと思います。

#### 日程5(1)平成29年度全国学力・学習状況調査結果の公表について

教育長                    案件(1)議第24号「平成29年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」を事務局より説明をお願いいたします。

教育部次長            ただいま提案になりました、議第24号「平成29年度全国学力・学習状況調査結果の公表について」の提案理由の説明を申し上げます。

平成29年度全国学力・学習状況調査は、平成29年4月18日に、小学校第6学年および中学校第3学年の全児童、生徒を対象に行われました。調査内容としましては、小学校は国語と算数、中学校は国語と数学のそれぞれ2教科の学力検査と、生活習慣や学習環境等に関するものでございます。香芝市全体の調査結果につきましては別紙資料に概要を示しましたのでご参照いただきたいと思います。この概要につきましては過日行われた校長会、教頭会を通じてすでに学校現場に発信させていただいております。また、現在香芝市教育振興会から推薦されました先生方で全国学力・学習状況調査検討委員会を設けまして、結果の分析と課題を検討していただいております。その報告をもとに教育委員会として本市と全国および県の平均正答率との比較分析結果と今後取り組むべき課題について取りまとめ、教育委員会会議への報告を経まして、市のホームページを通じて市民の方々に公表する方向で進めているところでございます。

何卒慎重ご審議のうえ、原案可決いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

教育長                    ありがとうございます。ただいまのご説明につきまして、ご意見ご質問等ございませんでしょうか。

中木委員                今次長から説明のあった方向で進めていただいて結構だと基本的には思っております。ただ、第1ページでは香芝市の教育委員会全体として今後どのように取り組むかといった方策をいつも明記するわけですね。学力について去年は例えばICTの活用や、そういったところに力を注いでいきたいと思いますといったコメントを載せていただいたんですけども、今年もそういう学力を上げるためには、学校としてではなく、教育委員会としてこのような方向で例えば学校支援に力を入れるということを明確にさせていただきたいわけなんですけれども、特に気になるのが学習状況のことなんです。学習状況の結果を見せていただくと、もう少し学校がおもしろい、勉強に興味があるといった、自分も能動的に前に進めるように、そういった方向になってほしいなど、これは以前から思っているわけなんですけれども、そういった学習状況をさらに、子どもがほんとうに将来に向けて意欲的に進むために、教育委員会としてはどんなことができるのか。

そういう面で少し力を入れていきたいなというところを明確にしていた  
だくとありがたいなと思っておるわけなんです。今次長がおっしゃられた  
ことはそれはそれで結構なんですけれども、この中身として委員会は委員  
会でやるべきことを、そして教育委員会全体としてのことと少し住み分け  
をしたなかで、そういう方向をとっていただけたらありがたいなというふ  
うに希望します。以上です。

教育部次長      中木委員からのご指摘のように、まずは内容の分析をさせていただいた  
なかで課題が明らかになってまいりますので、特に学習状況で子どもたち  
の意識をどのように変えていくか。それにはどういう方策があるかという  
ことにつきましては、できましたら各委員の皆様のご意見も別途聴取させ  
ていただきまして、それらを含めたかたちで、冒頭に今後の私どもの方針  
となるようなものを載せさせていただけたらなと考えております。以上で  
ございます。

教育長            よろしいですか。他にご意見ご質問等ございませんでしょうか。

教育長            よろしいですか。では、本件につきましてご異議ございませんか。

各委員            （「異議なし」の声あり）

教育長            異議がないようですので、原案のとおり可決することといたします。

#### 日程5(2)香芝市立幼稚園規則の一部を改正することについて

教育長            それでは案件(2)議第25号「香芝市立幼稚園規則の一部を改正すること  
について」を、事務局より説明をお願いいたします。

こども課長        ただいま提案になりました、議第25号「香芝市立幼稚園規則の一部を改  
正することについて」の提案理由の説明を申し上げます。

本案は、園区の児童数や就園率等をもとに施設および地域の実情に合わ  
せた幼稚園定員の設定を行うために、香芝市立幼稚園規則の一部を改正す  
るものでございます。変更内容でございますけれども、志都美幼稚園を14  
0名から70名、関屋幼稚園を140名から105名、三和幼稚園を175名から140  
名、真美ヶ丘東幼稚園を280名から210名、旭ヶ丘幼稚園を280名から210名  
に変更するもので、本日お配りさせていただきました参考資料の年齢別定

員を積み上げた合計を設定させていただいております。

何卒慎重ご審議のうえ、原案可決賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

教育長            ありがとうございました。ただいまのご説明につきまして、ご意見ご質問等ございませんでしょうか。

田中委員            まず根本的な部分で質問があるんですが、今の香芝市立幼稚園規則のなかには定員というかたちで実際の人数の実数が明示されていますが、これは明示しなければならない元々の根拠は何かあるんでしょうか。

こども課長        定員の人数自体は、幼稚園のクラスは1クラス35名が最大となっております。これに部屋数をかけるということになっていまして、規則ですので基本的には幼稚園の定員の人数が規則のなかでは基本となっていることから、こういった定員を記載させていただいているような状況でございます。

田中委員            本年度の入園に関する部分で、いわゆるここに書かれている人数というものが、私の個人的な見解としては、独り歩きした部分があるのではないかなと、そういうふうに感じております。そういう部分から言いまして、特に文部科学省の幼稚園の規則等から言いましたら、確かに最大35人であるとか、運動場の広さであるとか園舎の大きさの基準が示されております。おそらくそのなかで1階に2教室あるから70人で、1階と2階で140人という、こういう掛け算のなかで数字が出ていると思います。確かに明示しておくこと自体は大事なことであると思うんですが、逆にこの数字が独り歩きしてしまったと言うと語弊があるかもしれませんが、そういうふうに感じられることがあった現実から言った場合に、果たしてこれを明示しておくことが、具体的な人数として明示しておくことがいいことであるのかどうか。ましてや、今の幼稚園の就園率という部分で見ましたら、要するにこれ以上入れてはいけないよという元々の数字だったと思うんです。そういう意味ではもうすでにその役割はこの数字にはないのではないかと、逆に私は個人的に思います。そういう意味でいっそのこと、この人数の明示をやめてしまうことがもし可能であるならば、ここに数字を記載するのをやめてしまうことが1つの案として検討してもいいのではないかなと。逆に、第4条のところに定員については香芝市教育委員会のなかで別途検討するといった条文に変えてしまったほうがいろいろな意味で混乱はないのかなというふうに感じる部分はあります。ただし、恣意的に運

用しない歯止めをどこでつくるかということもあるかと思うんですけども、少し個人的にそういう部分を感じましたので発言させてもらいました。

こども課長      今おっしゃっていただいたように定員を明示しないという方向も、今後の課題としてあるのかと思います。ただ、今回最大の定員を変更させていただきますので、一旦は今の定員からこういうかたちに変更させていただくということで、今回はこういうかたちで出させていただきます。ただ、各年齢ごとの定員というのは、ここで本案をご承認いただけましたら、告示というかたちで3歳、4歳、5歳の定員については告示というかたちでまた募集要項に載せていただいて、今後年齢別の部分はしばらくは告示し、そのなかでの定員を削除してしまうのがいいのかどうか、そのあたりもまた検討させていただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

教育長            よろしいですか。他にご意見ご質問等ございませんでしょうか。

中木委員          今回の改正案については、幼稚園に現存する部屋の数から見て、これ以上は受けることができないということを市民にはっきり示すと。それをもとに実際の募集を行っていくという意味では、昨年までのよく分からない定員ということに比べてずいぶんよくなっているなというふうには感じられます。ただ、昨年感じたこととして、3歳児を募集したら、結構予想を超えてたくさん応募者があったということで少し混乱も生じたわけなんですけれども、定員が増えるということで、じゃあうちの子もやろうかな、最初はやるつもりはなかったけれども。というような意識も現実にあって、実際に蓋を開けてみないと、現在のこの数字は去年までの実績からいけば十分、幼稚園に行きたいなという子どもあるいはその保護者に対しては希望を満たすことができると言いながら、この数字が、また現実の希望が、世の中がどんどん変わっていくということも予想されると思います。万が一この定員あるいは学年ごとの定員という枠を超えて、もし希望者が多くて、去年のようにくじ引きをして今年は残念でしたねというようなことが生じないという、そういう措置は可能なんでしょうか。

こども課長          まず現在のこの状況で募集しましたら、先ほどおっしゃっていただいたように、去年と同等数の申込み状況であればすべて受け入れすることは可能だと思います。ただ今回定員を増やしたことによりまして、保育所でもよくありますが、受け皿を増やすと応募が増えるような状況、これが幼稚園の3歳児でも同じようなことになった場合、例えば幼稚園の募集は小

学校区を優先させていただきまして、そのあと中学校区に広げるんですけれども、今までの就園率やいろいろなものを見ますと、小学校区分はある程度これで受けられるのではないかと考えておりますが、中学校区から昨年度のように多くの申込みがあった場合には、どうしても抽選というような状況になってしまうのかなと考えております。今の時点でその方たちを他で受け入れるということは施設の状況やいろいろなことを見させていただいたうえで、厳しい状況だと考えております。以上でございます。

教育長                    よろしいですか。他にご意見ご質問等ございませんでしょうか。

中木委員                今のことに関連して、もし希望者がすごく多くて落選する人がすごく多いというようなことであれば、次の手を考えなければならないというふうには思うんですが、今できる範囲ではこれが精一杯だと。可能性があるからといって今幼稚園施設をさらに増やすという状況でもないと思いますから、今年はこれでこの定員をもとに募集を行ってみて、その様子を見てなにか対処可能であれば、と言っても対処可能なところはほとんどないと思うので、その結果によって次の対応をまた検討していくというようなことをこれからもやっていかなければならないのかなというふうに思います。

教育長                    ありがとうございます。他にどうでしょうか。

教育長                    ございませんか。私のほうから事務局にお願いなんですけれども、数字だけ見たら去年よりも定員が減っています。140人が70人になっているとか。多くの子どもを幼稚園で受けると言いながら、数字だけ見たら総定員が減っているので、このあたりひょっとしたら市民の方、保護者の方からなんですか、といった話が出てくるかもしれませんので、まさに実態に合ったかたちにしているということも含めて、丁寧な説明をしていただきたいと思います。せっかく行きたいのに定員を減らしているじゃないかと、当然そういった疑問はあり得ることだと思いますので、十二分にそのあたりは説明をしていただきたいと思います。

他にご意見ご質問等ございませんでしょうか。

教育長                    ございませんか。それでは、本案につきましてご異議ございませんでしょうか。

各委員                   （「異議なし」の声あり）

教育長                   異議がないようですので、原案のとおり可決することといたします。

### 日程５（３）その他報告

教育長                   日程５（３）「その他報告」として各課より報告等があればお願いいたします。

教育部長               私のほうから去る９月４日から２２日までの１９日間で開催されました９月議会における教育委員会所管の審議または質疑内容についてご報告をさせていただきます。まず案件でございますが、この度の議会におきましては、教育委員会といたしましては条例の一部が２件。それから補正予算。それから教育委員の選任同意、これにつきましては９月３０日付けで任期満了となる田中委員を改めて教育委員として任命する選任同意の案件でございます。そして９月は俗に言われます決算議会でございますして、平成２８年度の歳入歳出決算の審査がございました。

それぞれの案件につきましては各所管の委員会において審議がなされまして、すべての案件に対して可決、同意あるいは認定をいただいたところでございます。主な審議内容といたしましては、まず条例の一部改正では、現在建設を行っておりますみつわ保育所の定員を来年の４月より１２０名から２００名に、８０名増員する改正案を上程いたしました。所管する福祉教育委員会に付託をされ、審議がなされたわけでございますけれども、各議員より年齢別の定員の考え方、また保育士の増員数。あるいは運営費がどれくらい増額されるのかなどのご質問を受けまして、答弁をさせていただきました後、全会一致で可決いただいたところでございます。また、決算審査につきましては、教育委員会所管の決算につきましては、各種協議会の負担金の内訳であったり、臨時職員や学校支援員の法的根拠。また、教諭の長時間労働、働き方改革に対する状況。体育文化活動の補助の考え方。学童や放課後子ども教室の状況。また、プールや尼寺廃寺跡学習館の利用状況等々、多岐に渡りましてご質問をいただいたところでございます。次に一般質問でございますけれども、今回も教育部に多くいただきました。１０名の質問された議員の中から、そのうち８名から何らかのかたちで教育に関することに対してご質問をお受けいたしました。主な内容でございますけれども、子どもの安全対策、保育所のあり方について。また通学路の

安全対策。世代間交流や、中学校給食が始まり1年になりましたので、その中学校給食に関すること。幼稚園や学校のエアコンの設置についてなどのご質問をいただいたところでございます。

以上が9月議会におきます教育委員会に対する質疑内容でございますけれども、先ほどもご報告をさせていただきましたとおり、初日の本会議終了後に香芝市立下田幼稚園に関する調査特別委員会が開催されまして、すべての審議が終了したということで消滅することが可決されました。5月に設置されましてから3回にわたり開催されました調査特別委員会も終了いただきましたところでございますけれども、我われ教育部といたしましても今回の事案を忘れることなく、事務を行ううえで改めて基本に立ち返り、我われ職員一同危機感を持って職務に取り組んでまいりたいと考えているところでございます。以上、9月議会の報告とさせていただきます。

教育長                    ありがとうございます。では、他に各課より報告等があればお願いします。

市民図書館長          すでに委員の皆様の机に置かせていただいている封筒でございますが、図書館要覧2017が出来上がりました。平成28年度の事業の内容などをまとめさせていただいております。ご覧いただければと思いますので、よろしく願いいたします。

教育長                    ありがとうございます。では、他に各課より報告等があればお願いします。

教育長                    なければ私から1点ご報告させていただきます。例年行っております小中学校の学校訪問の件でございますが、すでに教育委員さんにはお渡しさせていただいておりますが、予定のほうを組ませていただいております。非常に長きに渡っての学校訪問になりますので、途中で都合が悪くなったということがあるかも分かりません。その都度お知らせいただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。

教育長                    では、他に各課より報告等があればお願いします。

教育長                    よろしいでしょうか。それでは次回の教育委員会会議の日程を決めたいと思います。

教育総務課長      次回の教育委員会会議は、10月31日火曜日の午前9時30分からということ  
とでお願いしたいのですが、皆様いかがでしょうか。

各委員              （「異議なし」の声あり）

教育長              では、次回の平成29年第12回教育委員会会議は、10月31日火曜日の午前  
9時30分から開催させていただきます。

教育長              なお、最後に、先ほどの議会報告でもありましたように、田中貴治委員  
が10月1日より教育委員として再任となりました。どうぞよろしくお願い  
いたします。

教育長              本日の案件はすべて終了いたしました。これをもちまして、平成29年第  
11回教育委員会会議（9月定例）を閉会いたします。皆様方におかれまして  
は、長時間にわたりまして、慎重ご審議ありがとうございました。

（午後2時15分 閉会）